

目標達成計画

作成日: 平成 22年 9月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	共同生活の場が建物の2階にあり、災害時の避難誘導に困難なところがある。火災予防の徹底と非常時の対応方法を繰り返し訓練する必要がある	火災予防の徹底と、火災発生箇所を何箇所か想定し消火訓練と避難誘導訓練を頻繁に実施し防災意識の向上を図る。	法定自主点検を基本に日常の点検で防火を図る。3ヶ月に1度、避難方法、近隣の協力依頼、消火訓練を繰り返し実施していく。	3ヶ月
2	15	入居様様が献立、買い物、調理に主体的に関わっていないのが現状。食事に関するプロセス全体の支援が希薄となっている	献立作成の場面からお客様に主体的に関わっていただける支援を行っていく。	人生の先輩でもあるご利用者様の知恵を生かし職員も教えていただきながら食事作りのプロセスに参加していただく。また、担当する職員が食事作りに負担感を持たないよう皆で協力しあえる体制を作っていく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。